

**当社初のハイブリッド型発電所（風力・太陽光）
「響灘ウインドエナジーリサーチパーク」が運転を開始しました**

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：竹内一弘、以下「JRE」）と株式会社北拓（本社：北海道旭川市、代表取締役：吉田ゆかり、以下「北拓」）が建設を進めておりました、風力発電所と太陽光発電所を併設したハイブリッド型発電所「響灘ウインドエナジーリサーチパーク」が運転を開始しました。

本件は北九州市が実施した公募事業「北九州市若松区響灘地区への風力発電関連産業の集積促進事業」にて採択されたものです。

当発電所はハイブリッド型のため、風力発電所は風があれば24時間発電可能、また、日照があれば太陽光発電所で発電が可能となります。今回設置した風力発電機は洋上設置機種と同型モデルで、直径が112m、現在国内で運転中の風力発電機としては国内最大出力規模（1基あたり3,300kW）となります。

当発電所の運転開始により、当社が運営する発電所は全国で35箇所（太陽光32箇所、風力2箇所、風力および太陽光1箇所）となりました。

当社は今後も皆様のご支援を得ながら、地域に密着した発電所運営に努め、再生可能エネルギーによる持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

【本プロジェクト概要】

発電所名	響灘ウインドエナジーリサーチパーク
事業会社名	響灘ウインドエナジーリサーチパーク合同会社 (北拓およびJREとの合弁事業体)
所在地	福岡県北九州市若松区響町2丁目8番3号他
発電能力	風力 6,600kW (3,300kW×2基) 太陽光 3,046kW (パネル枚数 10,504枚)
年間発電量	約1,997万kWh/年 (一般家庭約5,547世帯分の年間消費電力量相当。同市若松区の総世帯数の約16.4%に当たる)
CO2削減量	10,165トン/年
工期	2017年2月～12月
運転開始日	太陽光：2017年9月1日、風力：2018年1月1日
売電先	九州電力株式会社
事業期間	運転開始から20年間

【当社Webサイト】 <http://www.jre.co.jp/plant/list.html#kyushu11>



本件に関するお問い合わせ先

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

広報 CSR 部 梅田理佳

TEL: 03-6455-4945 FAX: 03-6455-4901